

ノロウイルス検査のご案内

(管理番号:16-0009)
(2016年1月)

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、秋から冬、そして初春はノロウイルスの感染が多くなる季節です。

激しい嘔吐や下痢を引き起こすノロウイルスは非常に強い感染力があります。

また感染していても症状が出ない不顕性感染の場合、自覚症状がなくても増殖したウイルスが大量に糞便中に排出されています。食品取扱者が感染し、食品を介した食中毒が発生した場合、非常に大きな事故になることがあります。

胃腸炎症状を呈している場合はもちろん、自覚症状がなくとも不顕性感染の恐れがありますので、食に携わる方や多くの人と接触する職業の方は特に注意が必要です。

そこで、流行期の定期的な検査実施をご提案させていただきます。

弊社では、昨今話題となっていましたノロウイルスの遺伝子変異にも対応した検査方法にて検査を実施しております。

急なご提案で不躰かと存じますが、ご検討の程よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

■ 検査項目

項目コード	848
項目名	ノロウイルス PCR
検査材料	糞便
所要日数	3 - 4 日
検査結果表記	G1: (－) (1+) (2+) (3+) G2: (－) (1+) (2+) (3+)
備考	ウイルス量により陰性化までの判断目安がつき易くなります 遺伝子タイプを個別に報告するものではありません

項目コード	859
項目名	ノロウイルス抗原 EIA
検査材料	糞便
所要日数	3 - 4 日
検査結果表記	(－) (＋)
備考	遺伝子変異に対応した改良試薬で検査を行っておりますが、 検出可能なウイルス量があるにもかかわらず、なお偽陰性となる例を排除できません



(株)四国中検

香川 TEL(087)877-0111
高知 TEL(088)883-5535

松山 TEL(089)955-7600
徳島 TEL(088)665-3125